



1学期を振り返って

早いもので1学期の終わりを迎えました。1学期を振り返ると、子どもたちは学習だけでなく、友だちとの関わりや集団生活の中で、多くのことを学んできました。その中で、「やってみよう」「がんばってみよう」という気持ちを大切にしながら、さまざまなことに挑戦していました。授業や行事、友だちとの関わりの中で、少しずつ自信をつけていく姿がとても印象的でした。

夏休みは、学校ではできない体験ができる貴重な時間です。失敗を恐れず、新しいことに挑戦し、たくさんの経験をしてほしいと思います。また、夏休みは、生活リズムが崩れやすい時期でもあります。十分な睡眠、規則正しい生活、そして、何よりも安全を第一に、ご家庭での見守りをお願いいたします。(校長 今井智樹)



● 第1回学校保健委員会を行いました

7月3日(金)の3限に、4・5・6年児童と教員、保護者の方にも参加をいただき、学校保健委員会を開催しました。昨年に引き続き、デジタル機器との上手な付き合い方を意識させ、継続した視力低下予防についての健康行動を身に付けさせることをねらいとして開催しました。株式会社Zoffから講師を招き、「視力低下を防ぐために自分のできる事」というテーマで話をいただきました。子どもたちは、講師の方が出題したクイズに答えたり、「近視が進むのを防ぐにはどうすればいいか」について、スライドを見たりしながら視力低下予防について具体的な方法を学びました。最後には、「アイケア体操」を一緒にしながら、目の健康を保つための方法も学びました。子どもたちは、将来自分自身で目の健康を守っていくとする意識を高めることができました。



学校保健委員会の様子

● なかよし集会を行いました

7月6日(月)に、全校児童によるなかよし集会が行われました。1年生から6年生の縦割り班(なかよし班)ごとに、班長を救い出すゲームに参加し、救い出した後は得点をどこまで集められるか挑戦しました。上級生と下級生が仲良く協力しながら、楽しそうに活動をしていました。



● 学校と民生・児童委員との懇談会を行いました

7月2日(木)に、校長室で学校と民生・児童委員との懇談会を行いました。この懇談会では、学校の教育目標や経営方針を伝えるとともに、学校運営協議会の様子や現在の課題など、学校の状況について説明をしました。その内容をもとに、「学校・家庭・地域が協力し合い、子どもを育てる力を高めるためにはどうしたらよいか」について意見交換をしました。地域や学校で気になることについて民生・児童委員から話をいただきました。民生・児童委員の皆さんからは、登下校時には、高学年の児童が低学年の児童を優しく気にかけている姿が見られ、温かいお褒めの言葉をいただきました。その一方で、まだ周囲への配慮が行き届かない高学年の児童も見受けられるとのことご意見もいただきました。この懇談会で出された意見を今後の学校経営に生かしていきたいと思います。

夏休み中のお願い

- ・「夏休みのくらし」を配付します。生活の注意点が書いてあります。ご確認ください。
- ・8月10日(月)～8月16日(日)は学校閉校日です。電話はつながりません。
- ・夏休み期間中、運動場は使用できません。

※今年度から、夏休みの出校日はありません。次の登校日は、9月1日(火)です。

